

AVON

the company for women

Press Release

エイボン・プロダクツ株式会社

東京都新宿区西新宿 3-20-2

東京オペラシティタワー

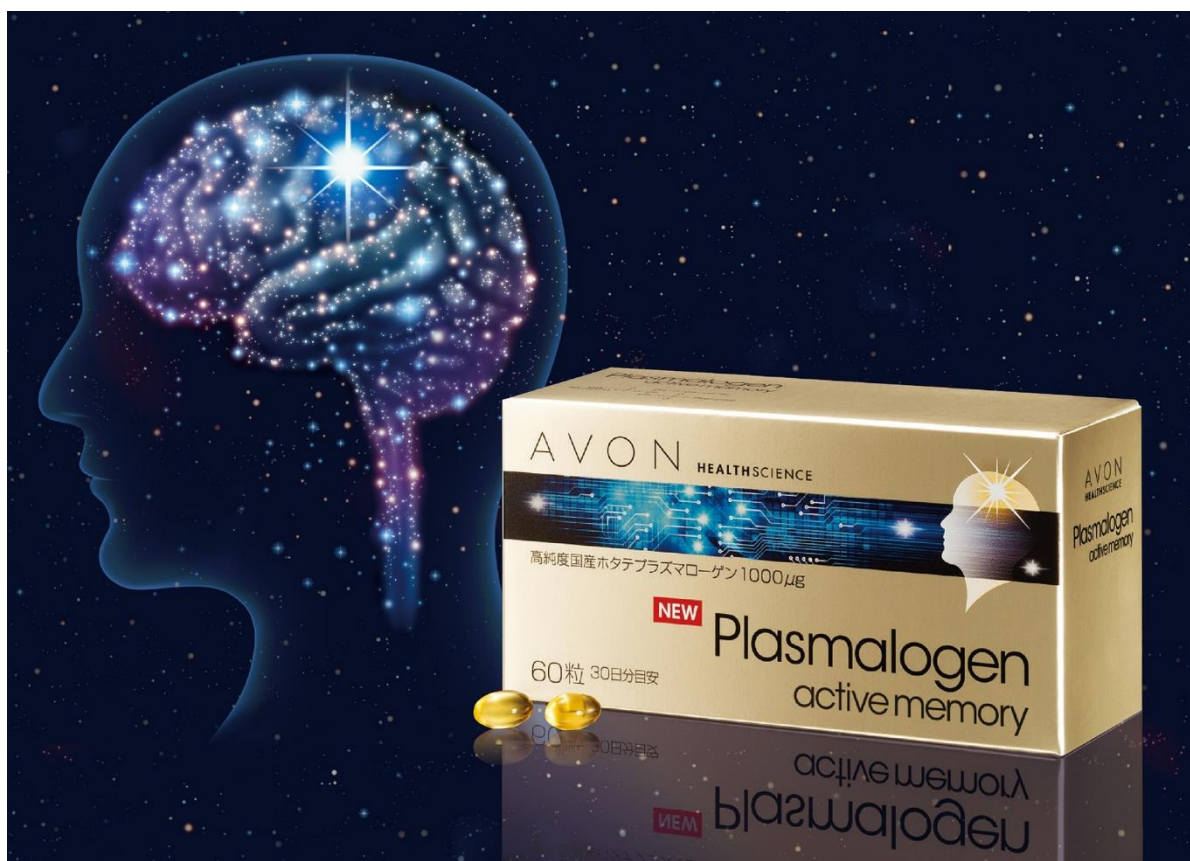
www.avon.co.jp

2016年8月

「脳疲労」の第一人者・九州大学名誉教授 藤野武彦教授と開発 プラズマローゲン アクティブメモリー 新発売 「あれ」「それ」が会話の中で増えたなと思っている方へ

2016年9月28日(水) 60粒(約30日分) 13,889円(税抜) 15,000円(税込)

エイボン・プロダクツ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:堤 智章、以下 エイボン)は、九州大学名誉教授で「脳疲労」の第一人者、藤野武彦先生ら研究グループがホタテから大量精製・抽出に成功し、その研究内容が注目を浴びている「プラズマローゲン」を主成分とする「プラズマローゲン アクティブメモリー」を、2016年9月28日(水)より新発売いたします。物忘れがひどくなってきた、やる気が出ない、いつも疲れている、生活習慣の乱れが気になるといった方々にお試しいただきたい、理知的で健やかな毎日を目指すサプリメントです。



製品概要

プラズマローゲン アクティブメモリー

60粒(約30日分) 13,889円(税抜) 15,000円(税込)

「プラズマローゲン」とは、「脳疲労」の第一人者、藤野武彦九州大学名誉教授ら研究グループが、世界で初めてホタテから大量精製・抽出技術を確立した成分。体内に存在する「リン脂質」の約18%を占める物質で、脳、心臓、骨格筋、白血球に多く含まれています。「プラズマローゲン アクティブメモリー」は、国産のホタテから抽出された「高純度プラズマローゲン」を高配合したサプリメントです。



<実物大>

| | |
|-----------|-------------------------------------------|
| <配合成分> | プラズマローゲン |
| <アレルギー表示> | ゼラチン |
| <お召し上がり方> | 1日2粒を目安に、水またはぬるま湯とともにお召し上がりください。 約30日分 |

<こんな方におすすめ>

- “ついうっかり”が増えたなと思っている方
- 「あれ」「それ」が会話の中で増えたなと思っている方
- 人や物の名前がなかなか出てこなくなった方
- 仕事などで集中力を発揮したい方
- 毎日忙しすぎと思っている方
- 朝、すっきりと目覚めたい方

藤野教授からのコメント

「プラズマローゲン」は、ストレスの多い現代社会で、みなさまの知的健康を守り、ご高齢の方だけでなく、幅広い世代の方々に笑顔の暮らしをお届けすることが期待される希望の成分です。「プラズマローゲン」で、みなさまがいつまでも元気で活躍できる社会をサポートできるなら、こんなにうれしいことはありません。

藤野武彦教授について

医師・医学博士。1938年 福岡生まれ。1964年に九州大学医学部を卒業後、同大学医学部第一内科にて、循環器系を研究。1978年に九州大学健康科学センターが設立されたことを機に健康科学の研究に取り組み、1991年、「脳疲労」概念を提唱する。2002年に九州大学名誉教授となった後も、レオロジー機能食品研究所代表、医療法人社団ブックス理事長、NPO 法人 BOOCS サイエンス代表理事、一般社団法人プラズマローゲン研究会臨床研究部 代表理事など、意欲的に活動をしている。



クレジット（お客様用 製品お問い合わせ先）

社名：エイボン・プロダクツ

TEL：0120-100-201（月～金：9時～20時）

オンラインショップ：<http://www.avon.co.jp>

<お貸出し・取材に関するお問い合わせ>

株式会社メディア・グローブ
〒106-0032 東京都港区六本木 2-2-2 2F
TEL 03-6234-6220 FAX 03-6234-6221
AVON PR チーム 三科 幸恵
E-mail:yukie.mishina@mediaglobe.co.jp

<製品に関するお問い合わせ>

エイボン・プロダクツ株式会社
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-4
みなとみらいビジネススクエア13F
TEL: 045-305-6437 FAX:045-305-6303
CSR広報部 平澤 潮
E-mail:ushio.hirasawa@avon.jp

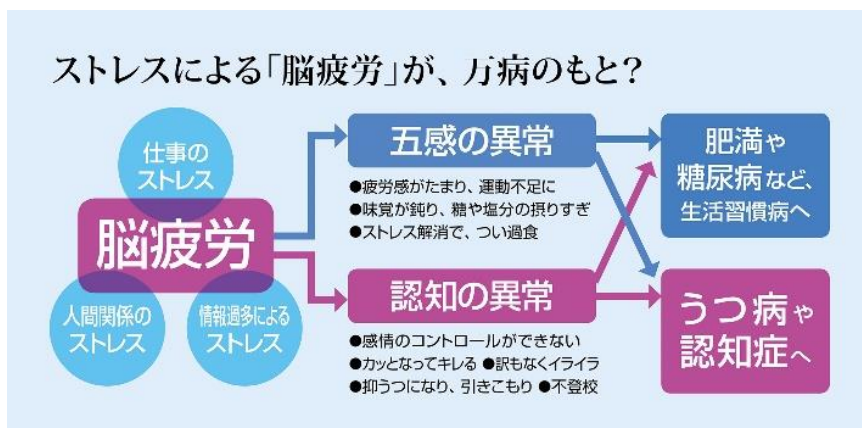
<<参考資料>>

健康に深く関わる 「脳疲労」研究最新レポート

超高齢化社会に突入した日本で、健康寿命を延ばすための取り組みが求められる中、「脳の健康」が注目されています。「病は気から」という言葉もあるように、脳に負担を与えることは身体全体に影響を及ぼすと考えられます。

脳は疲れている

「脳疲労」の第一人者である九州大学名誉教授 藤野武彦教授は、「脳疲労」概念から BOOCS(脳指向型自己調整システム)理論を生み出しました。ストレスからくる「脳疲労」により、精神や身体に様々な悪影響が及ぼされるという理論です。



- ✓ 寝つきが悪くありませんか？
- ✓ 夜中に目が覚めたり、朝早く目が覚めてしまったりしませんか？
- ✓ 食事はおいしく食べられていますか？
- ✓ 希望が持てず、気持ちが沈んでいませんか？
- ✓ やらなくてはならないことや心配事が多すぎたりしていませんか？

BOOCS 理論によると、こういった症状がひとつでもあり、それが継続的に表れている場合、脳が疲れている可能性があるということです。毎日のストレスが積み重なって「脳疲労」が進むと、精神と身体のバランスが取れなくなり、食生活の乱れや睡眠不足等につながり、様々な精神的、身体的疾患を引き起こすと考えられます。

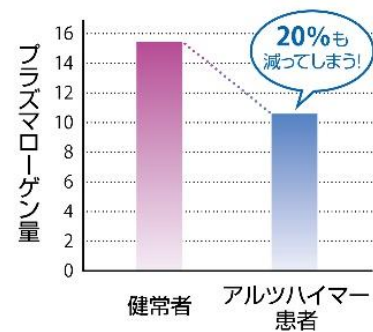
脳の健康と「リン脂質(プラズマローゲン)」について

体内に含まれている「リン脂質」の約 18%を占める物質である「プラズマローゲン」は、脳、心臓、骨格筋、白血球に多く含まれていますが、脳の健康が損なわれた状態では、脳の海馬に存在するプラズマローゲン量が減少していることが確認されています。「プラズマローゲン」は、脳細胞のストレスによるダメージを抑える役割を担っていると考えら

れるため、ストレスが多いほど「プラズマローゲン」はより多く消費され、不足してしまうことが示唆されました。

藤野教授ら研究グループが、世界で初めて、「プラズマローゲン」をホタテから大量精製・抽出する技術を確立したことにより、サプリメント等の形で、一般に流通させることができるようになりました。「ホタテ・プラズマローゲン」は、脳の健康に関わる DHA や EPA を含むため、プラズマローゲンとの相乗効果が見込まれます。「プラズマローゲン」を補う事により、「脳疲労」を改善し、様々な疾患を予防、好転させることが期待されています。

海馬におけるプラズマローゲンの減少



Guan Z et al. J Neuropathol Exp Neurol.58,740-747(1999)

藤野武彦教授について

医師・医学博士。1938年 福岡生まれ。1964年に九州大学医学部を卒業後、同大学医学部第一内科にて、循環器系を研究。1978年に九州大学健康科学センターが設立されたことを機に健康科学の研究に取り組み、1991年、「脳疲労」概念を提唱する。2002年に九州大学名誉教授となった後も、レオロジー機能食品研究所代表、医療法人社団ブックス理事長、NPO 法人 BOOCS サイエンス代表理事、一般社団法人プラズマローゲン研究会臨床研究部 代表理事など、意欲的に活動を続けている。

